

ボランティア・市民活動情報誌

COMV

2024

3
月号

vol. 284

Communication & Volunteer



特集

福祉のカタチ

ドッグセラピーのチカラで
誰もが笑顔になれる社会をめざして

こころ
NPO法人 心織

- 5 こどもの心を大きく成長させる
表現教育ワークショップ

ろーたすワンダーラストVol.2

- 8 厚生労働大臣表彰受賞!!

平野区健康づくり推進協議会



セラピードッグは、いつも柔らかい表情を見せてくれます



福祉のカタチ

ドッグセラピーのチカラで 誰もが笑顔になれる社会をめざして

NPO法人 ^{こころ}心織

「福祉」という言葉の意味を調べると、多くの辞書では「幸福」や「幸せ」と表現されています。でも、「実際にはどういふことなのか漠然としていて分からない」と感じている人や、行政の福祉サービスに関連することと理解している人も多いのではないのでしょうか。

今年度の『COMVO』では、地域などで多様な課題に取り組む団体にスポットを当て、それぞれの活動や想いを通じて『福祉のカタチ』を「見える化」し、皆さんとともに福祉についての理解を深めていきたいと思います。

今号では、高齢者福祉施設や障がい者支援施設を訪れ、ドッグセラピー活動に取り組む『NPO法人心織』を取材。犬とのふれあいを通じたレクリエーションやリハビリテーションで、多くの人々の心と身体を健やかにサポートしながら、誰もが笑顔で自分の未来を創っている社会をめざして行動する姿をご紹介します。

ドッグセラピーを通じて バリアフリーな 社会をめざす

ドッグセラピーとは、医療や福祉教育などの現場で、情緒的な安定やQOLの向上などの効果を期待し、犬とのふれあいから生まれるさまざまなレクリエーションを行う活動です。

『NPO法人心織』（以下、心織）の代表である田中理恵さん（以下、田中さん）は、『公益社団法人日本動物病院協会（JAHHA）』が実施している『家庭犬のしつけ方講座』を受講。その際、犬が自分で考えて行動している姿に感銘を受けたことをきっかけに、2006年か



犬が人間に与えてくれる安心感は絶大です



セラピストになるための勉強会を開催

ら同協会のCAPP活動（ドッグセラピー）に、愛犬とともに参加するようになりました。

大阪府下の高齢者福祉施設を中心に活動をしていくなかで、知的障がい者施設での活動を経験。そこでドッグセラピーを受けた彼らの変化に、田中さんは驚きました。

「みんな、最初はなかなか自分の感想を発表できなかったけれど、ドッグセラピーを経て、自分で手を挙げて発言できるようになっていったんです。他にも、少しずつ精神的に落ち着くようになった多動性の方もいました。もちろん、1回のドッグセラピーを受けたからという

て、このような効果をすぐに得られるわけではありません。何度も繰り返し実施することで、少しずつ変化していく姿を実感できることがとても嬉しいんです」と、田中さん。

そこでの経験もあり、「もっと犬と子どもたちの心をつなげたい」「もっとドッグセラピーを普及したい」との想いから、2014年に『心織』を設立。現在約10頭のセラピードッグとともに大阪を中心に活動しながら、セラピストの育成として勉強会も行い、ドッグセラピーを必要とするヒト・バシヨにつなげていくことをめざしています。

犬だからこそできる 関わりあうことの きっかけづくり

田中さんが実施しているドッグセラピーの方法は大きく2つ。レクリエーションを通して対象者とふれ合う『動物介在活動』、そして、理学療法士などの医療従事者のもとでのリハビリテーションとして、犬と一緒に歩く歩行訓練やセラピー犬との触れ合いを通じた立ち上がり訓練、ボール投げなどを行う『動物介在療法』です。

『心織』が実施するドッグセラピーでは、普段のリハビリテーションではでき



高齢者施設の皆さんが、手先を使ってブラッシング

ないことまでできるようになる、と驚かれることも。

取材に訪れた高齢者施設でも、利用者の皆さんは最初、とても静かに時間を過ごしていました。ところが、セラピードッグたちが元気に登場すると、皆さんの表情がたちまち笑顔になり、室内がパツと明るい雰囲気になりました。ドッグセラピーが始まると、それまでは車いすで動きがあまりなかった人も立ち上がり、リードを持って歩行に挑戦し始めました。腕を動かかしづらい人も、楽しみながら手先で犬のブラッシングを行うなど、非日常的な経験と犬と触れ合いたいという思いから、普段は億劫になる動



左から 猪又さん、うずちゃん、代表の田中さん、まる子ちゃん、西村さん

作にも積極的に取り組む姿が見られました。

また、記憶の思い起こし(回想法)にもなり、「昔はわたしも犬飼ってたんですよ。名前は、、、ポチー」などから始まり、ドッグセラピーの会場では、昔の思い出話に花が咲きました。

田中さんはこれまでの経験から、不登校のこともたちへの関わりも積極的にしていきたいと考えています。田中さんが出会った小学6年生の児童は不登校気味で、家から出ることも億劫になっていました。中学校への進学がいよいよ目

前となり、保護者や周囲が不安に思っている中、犬との散歩をきっかけに、次に進学する中学校まで勇気を持って出かけることができたそうです。

「周りの大人が誘っても外に出ることができない子も、仲良くなった犬たちが誘ってくれることで、それなら行こうかなと、前向きに考えてくれるんです。犬には人間にはない秘められたチカラがあると感じます」と、田中さん。

ドッグセラピーの依頼があった場合には、なぜ実施したいのか?のヒアリングを必ず行い、対象者が主体的に考え行動することができるよう、セラピーの方法を考え、その人たちのチカラを最大限生かすきっかけとなるように取り組んでいると話します。

人も犬も輪の中心に いつも笑顔で生活できる 環境づくり

『心織』では、ドッグセラピーに加え、犬の散歩と地域の見守りを兼ねる『わんわんパトロール』の活動を開始しました。

「犬は、社会的潤滑油なんです。もともとは関わりが無くても、犬に興味、関心のあることもたちや地域の人から声をかけてもらえます。その逆も然りで、知らない人に声をかけることが好まし



『わんわんパトロール』で地域を見守ります。

くないとされる昨今、あえて関わりあうことのきっかけにもなります」と、田中さん。

さらに今後は、ごもたちを対象にした動物介在教育や読書介助犬プログラム、生命尊重教育にも取り組んでいきたいと話します。

昨年は、ごもたちが犬の気持ちを知ることが、自分自身の気持ちを考えることにつながり、ひいては周りの人たちの気持ちも考えられるようになることを願い、クラウドファンディングで多くの賛同の声を得て、ワークブック『わんちゃんとうわたしの気持ち』を作成しました。

「例えば、障がいがあっても、ちょっと助けてもらうことで、できることもあ

る。ひとりひとり違っていているからこそ、いろんな考えがあるし、みんなにいいところがあることをごもたちに知って欲しい、そんな想いを込めて作りましたと、田中さん。

ワークブックには「動物たちのチカラにより、相手を思いやる気持ちや慈しむところを育むこと。自信につながる体験により自己肯定感が上がり、自分を表現できるようになること。そうすれば、誰しもが持っている、生きづらさを少しでも軽減させ、ごも達が生き生きと目を輝かせて過ごすことへの助力になるはず」と綴られています。

『NPO法人心織』はこれからも、ドッグセラピーをはじめとした犬との関わりを通じて、ごももお年寄りも、障がいがある人もない人も、わけへだてなくお互いに助け合えるつながりづくりをめざし、活動を続けます。



ワークブック『わんちゃんとわたしのきもち』

NPO法人心織

TEL&FAX: 06-7161-3465

Eメール cocorudog@gmail.com

<https://www.cocoru-dog.com/>

「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。
保険料を比較してみたい



保険相談してみませんか？

保険の相談窓口

平日／9:00～17:00

☎06-6252-4520

E-mail insshima@plum.ocn.ne.jp

来店スペースも
あります。

取扱保険会社

- 損害保険会社 = 7社
- 生命保険会社 = 14社

取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等



〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3

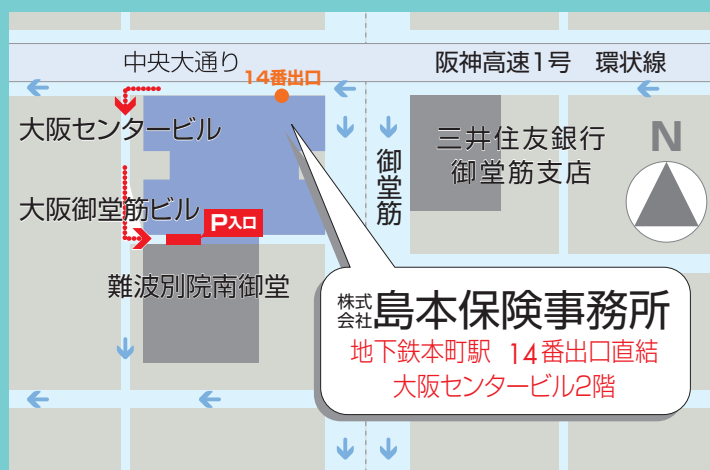
大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>

島本保険

検索

クリック



こどもの心を大きく成長させる

表現教育ワークショップ



『ろーたすワンダーラストVol.2』



全身で気持ちを表現しよう！

昨年の12月、大阪市立荻田小学校の体育館に、大阪府下のフリースクール、児童養護施設などから総勢150人のこどもたちが2日間にわたって集まりました。

開催されたのは、こどもたちに自己肯定感を養うことを目的とした表現教育のワークショップ『ろーたすワンダーラスト』。海外に拠点を置き、世界



みんなの好きな言葉で世界でひとつの歌が完成！

中で活動しているパフォーマンスチーム『ワンダーラスト』のメンバーと一緒に、歌やダンスを通じてパフォーマンスショーを創りあげ観客に向けて発表する、今回で2回目の試みです。

初日の朝は緊張しながら集まってきたこどもたちですが、遊びを交えたワークショップが始まると、明るく元気な表情に。小さな声しか出せなかった子、身体を動かすことを恥ずかしがっていた子たちも、「間違っても大丈夫だよ」というメンバーの声かけに少しずつ声や動作が大きくなり、体育館の中には活気があふれました。

2日目は、小学校低学年、小学校高学年、中・高校生の3チームに分かれて、好きな言葉を集めて歌をつくり、さまざまなリズムのダンスに挑戦しました。そして最後に、保護者たち観客に向けてパフォーマンスを披露。音楽に合わせて全力で表現することを楽しむこどもた



練習を重ねたダンスは息もぴったり！

ちに大きな声援と拍手が送られました。

達成感から生まれる自信

『ろーたすワンダーラスト』を主催したのは、フリースクール、訪問支援などの事業で不登校のこどもたちを支援している『NPO法人ろーたす』です。

「こどもたちがあんなにいきいきとした表情で人前に出ている姿に感動しました」と、代表の松下祥貴さん。

2日間にわたって『ろーたすワンダーラスト』を開催したのは、1日の楽しい気持ちだけで終わらせるのではなく

く、翌日も参加するのはしんどい、面倒くさいというネガティブな気持ちを乗り越えて、こどもたちにも二度輝いてほしかったからだと話します。

「こどもたちからはやりきれた！みんなでショーを発表できてよかった！」という声が多く聞けて、自信につながることができました。人との出会いや体験、経験を大切に、これからも思いつく限りいろんなことを一緒に楽しんでいきます」と、こどもたちへの想いも話してくれました。



最後の記念撮影は、みんな自信に満ちた笑顔で

NPO法人 ろーたす

Eメール npolotus.20190401@gmail.com

https://lotus20190401.work

※令和5年度大阪市ボランティア活動振興基金
居場所づくり支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題 地域課題のために開設した居場所の、継続的な運営を目的とした事業の支援

楽しく学び、人とつながる温かなコミュニティ

NPO法人ゆめまちネットワークセンター

『NPO法人ゆめまちネットワークセンター』が運営する『ゆめまちサロン』（以下、サロン）は、地域住民の交流を目的とした学びの場です。地域で暮らす身近な達人が講師となり、スマホ・タブレット講座やハーブ講座、絵手紙講座など、現在10種類以上の講座を開催。毎回多くのシニア世代で賑わっています。

「地域住民のスキルを生かした交流の場を設けることで、地域に根ざしたまちづくりに貢献できれば」と、理事長の石村日里さん（以下、石村さん）。昨年



難しい作品に挑戦する『折り紙講座』も大人気！

の10月には、サロンでのさまざまな講座が1日体験できる『ゆめまち文化祭』を開催。□□で集まった多くの人の姿に、地域のつながりを改めて実感したと話します。

また、孤立しやすい高齢の人たちと直接つながる機会を増やしていくことを大切に、昨年からは、足湯を楽しんでもらえる『健康サロン』をスタート。さらに今年は、地域の人たちのさまざまな手作り作品を展示する『アートフェス』も公民館で行う予定です。

「多くの人が気軽に集まれる機会を増やすことで、顔見知りの人が増えるといいなと思っています」と、石村さん。そして災害などにも備えながら、一人ひとりの高齢者のことをみんなで考える地域にしていきたいと話してくれました。

NPO法人ゆめまちネットワークセンター
Eメール ymnc@live.jp
<https://ymnc.jimdofree.com/>

おいでよ！ 地域のこどもたち

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がるこどもの居場所づくりの取組みをご紹介します。

いつでもほっと一息つける居場所

『よすが』とは、漢字では『縁』と書くこともあり、身や心を寄せるところという意味の言葉です。この言葉の通りに地域のこどもや大人が頼りにしているのが『Yosuga食堂』。『ほ』ことできる木の温かみを感じられる場所で、あえて周知はせずに□□だけで、小学生対象のお弁当配付を月に3回、中高生を対象にした会食を月に1回行っています。

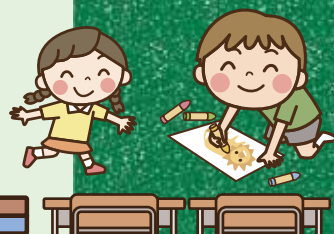


声をかけ、お弁当を手から手へ渡します

大切にしていることは、どんな料理も手間をかけ、『Yosuga食堂』の味にすること。手渡しするときには必ず一人ひとりに声をかけ、困っている様子はないか、気を配ることも忘れません。そして食堂に訪れるこどもたちは、「今日はこんなことがあったな」と話し出し、最後には「ありがと」と笑顔で帰っていきます。

「もっと地域に密着して、誰かに頼りたい時には、ここに来ようと思ってもらえるようにしたいんです。これから、いろんな人に協力してもらいながら食堂を継続し、次の世代につないでいきたいと思っています」と、運営スタッフのみなさんは穏やかな笑顔で話してくれました。

Yosuga食堂（生野区）



Yosuga食堂
TEL:06-6796-9897
Eメール ikainoyosuga@gmail.com



こどもたちが体験や経験を通じて 企業のエシカルな取り組み、食を支える仕事を学ぶ



12月16日(土)、大阪ガスハグミュージアムのキッチンスタジオにて、大阪社会福祉協議会と『こどもスマイリングプロジェクト(助成:日本財団)』が共催で、食を通じて人や環境に優しい考え方・行動を学ぶ『こどもフードエシカルクッキング講座』を開催しました。

先生として登場してくれたのは、丸大食品株式会社・日世株式会社・株式会社理想実業(以下、丸大食品・日世・理想実業の「食」に関する3社。地域こども支援ネットワーク事業に登録してい



バルーンやクロスの飾りで楽しい雰囲気を出し

るこどもの居場所活動団体に通うこどもたちに体験の機会を提供しました。

※食品産業とこども支援団体との関係を構築し、こどもたちへ食育を通じた支援を実施している団体。

人・環境・社会に優しいって どんなこと?

丸大食品では、以前のパッケージよりプラスチック使用量を削減した「燻製屋熟成あらびきポークウインナー」を使ったホットドッグづくりを実施。パッケージからプラスチックごみについて考えました。クッキングでは、熟焼(じつくり焼くこと)したウインナーを挟んだホットドッグを作って食べました。

日世では、こどもたち憧れの、ソフトクリーム巻き巻き体験からスタート。この体験で、中身は問題ないのに、箱潰れなどが原因で商品にならなかったソフトクリームミックスを使っていたことを知り、こどもたちは、食品ロスの問題を身近に感じることができました。

理想実業では、同社が運営する「うどんぼり神座」についてのクイズを通して、ラーメン店だからできる環境へ

の配慮について学びました。キッチンスタジオには、朝から仕込んだスープのいい匂いが、麺が入った容器にスープを注いでもらい、こどもたちは自分で食べることができる量のトッピングをしました。

イベントに参加した人たちの声

参加団体からは、「食育はとても大事な学びなので生きていく上で活かされる貴重な体験だと思う」と喜びの声が



工場で出たロスは、ぶたのえさなどに活用されることも学びました



コック帽のシェフに目の前でスープを注いでもらって大喜び

聞かれました。3社の担当者は「目を輝かせて講座に参加してくれ、感動した」「このような体験は、こども支援や就労支援などの社会課題の解決にもつながると思う」「未来を担うこどもたちが日々の暮らしの中で、今回学んだエシカルについて関心をもってくれたらうれしい」と話します。

今後も本会では、こども支援団体や企業等をつなぎ、こども支援に取り組むことで、こどもたちの「食」経験・体験「関係性」の機会を増やしていきます。

地域こども支援ネットワーク事業事務局

TEL: 06-6765-4041

Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp

厚生労働大臣表彰受賞!!

多年にわたり、社会福祉及びボランティアの各分野の発展に功労した人々に贈られる
厚生労働大臣表彰。令和5年度、大阪市でこの賞を受賞したグループをご紹介します。

楽しむことを大切に
明るく、みんなで健康づくり

平野区健康づくり推進協議会

自分の健康を自分で守り、いきいきと暮らしていくことを目的に結成し、今年で36年目を迎えた『平野区健康づくり推進協議会』。現在、120人の会員がウォーキングや健康講座、小物づくり講座などで楽しく親睦を図りながら、健康づくりに取り組んでいます。

また、『健康フェスタ』『ボラセンまつり』での体力測定や、『子育てフェスタ』



参加者全員で表彰式の記念撮影

でのこどもたちとのふれあいなど、区内のイベントではボランティアとして積極的に活動。介護予防教室『にっこ教室』などを通じて、地域の



平野区の「全員集合!ボラセンまつり」でも活躍(今年は3/10(土)開催予定)

高齢者との交流にも力を注いできました。今回の表彰式には16人のメンバーが参加。「これまで活動され、今は引退された先輩たちと一緒にこの受賞を喜びたい」「これからも誇りを持ってボランティア活動が続けていきたい」と、喜びの声を聞かせてくれました。活動が長続きする秘訣について伺うと「何よりも楽しいから」と、皆さんから一斉に笑顔が。誰もが気軽に参加できるよう考えながら、さまざまな活動を楽しんできたことが会の自慢だと話してくれました。これから仲良く明るく、お互いに尊敬し合いながら、『平野区健康づくり推進協議会』は活動を続けていくこととしよう。

平野区ボランティア・市民活動センター
TEL:06-6795-2200 FAX:06-6795-2929

Pick up!
ボランティア
グループ

また参加したくなる、
楽しいウォーキングイベントが人気

旭区ボランティアガイドの会



毎回約2時間で、さまざまなコースをガイドとして案内

京街道や野崎街道など5つの旧街道が通り、多くの神社仏閣や史跡が散在する旭区とその近隣区域。『旭区ボランティアガイドの会』(以下、会)は、メンバー17人が自ら案内人となり、多くの市民と交流しながら、広くその魅力や情報を伝えている団体です。旭区役所が主催した『ガイド養成講座』に参加した人たちが、その後さらに2年間の実践を積み、2013年に会を発足。ボランティアガイドの活動をスタートしました。

「史跡などの歴史を説明するだけではなく、そこで昔起きた出来事の話や、途中で見かける建築物に関する豆知識などを盛り込みながら案内すると、皆さんとても喜んでくださるんです」と、代表の加茂隆弘さん。

ガイドするコースの下見、参加者に配る資料づくりはもちろん、本を調べたり、歴史講座に出かけたりと、自分自身の勉強も欠かしません。また定例会では、メンバーそれぞれが得た知識を交換し、お互いに知識を高め合っているのだと話します。

今年は、コロナ禍で減少していたウォーキングイベントを発売に行っていくことが目標。旭区社会福祉協議会が主催する男性向け連続体験講座『旭しょうぶ大学』では『まちあるき講座』も担当することになり、一緒にボランティアガイドを楽しむ仲間を募集中です。

旭区ボランティア・市民活動センター
TEL:06-6957-2200
Eメール asahiswc@asahi-shakyo.or.jp

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

③全国シニア演劇大会in大阪 ボランティア募集

特定非営利活動法人 発起塾

<http://hokkijuku.net/>

全国からシニア劇団が一堂に集結するおまつりのお手伝いをしながら、一緒に盛りあげてください。

日程 6/27(木)～6/30(日)

場所 扇町ミュージアムキューブ(北区南扇町6-26)
地下鉄「扇町」駅5番出口から徒歩3分
JR「天満」駅から徒歩7分

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP 締切:4/30(火)

問合せ▶ TEL/06-4703-5485 FAX/06-6567-8634
Eメール hokkimail2000@hokkijuku.net (担当:宮崎)

①2024年度 市岡日本語教室 新規ボランティア募集

特定非営利活動法人 市岡国際教育協会

<https://ichioka-nihongo.org>

弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしたりしています。
このたび新規ボランティア募集のための説明会、研修会を行います。
毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日程 ①3/15(金) 新規ボランティア説明会
②3/22(金)・3/29(金) ボランティア研修会
③4/5(金)～日本語教室新年度開始(以降毎週金曜日)
いずれも19:00～20:30

場所 ①港区民センター(現) (港区弁天2-1-5) 地下鉄・JR「弁天町」駅から徒歩7分
②③港近隣センター(港区八幡屋1-4-20) 地下鉄「朝潮橋」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール、電話

問合せ▶ TEL/080-3846-2581
Eメール info@ichioka-nihongo.org (担当:札葉)

④ボランティア劇団員募集

ボランティア劇団 劇団クリエイト

<http://create-kplanning.com/>

小学校のいきいき活動に、ボランティアで朗読劇やオリジナル芝居、紙芝居、絵本の読み聞かせなどで訪問講演をしています。

日程 年2～3回本番があります。稽古は月1回土曜日(9:30～12:00)

場所 本番:市内各小学校
稽古:天王寺区または中央区

人数・条件 どなたでも ※面接をさせていただきます

申込方法 電話・FAX・Eメール

問合せ▶ TEL/090-7768-7750 FAX/06-6717-7635
Eメール k.kataoka.0719@ezweb.ne.jp (担当:片岡)

②見守りボランティア募集

かみやま倶楽部(デイサービス)

<http://www.osaka-kitakusyakyou.com/>

少人数で、初期の認知症の方の、ご本人のやる気や自身を引き出すことを大切にしています。外出やお話を笑顔で一緒に楽しんでください。※介護はありません。

日程 毎週月曜日～金曜日 10:00～16:00 ※短時間でもOK
(祝日・お盆・年末年始は休み)

場所 大阪市北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)
地下鉄「中崎町」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 社会人、主婦、シニアの方

申込方法 電話、FAX、来所

問合せ▶ 北区社会福祉協議会 〒530-0026 大阪市北区神山町15-11
TEL/06-6313-5566 FAX/06-6313-2921 (担当:宮西)

ボランティア活動を 長く続ける

5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



⑨在日コリアン高齢者生活支援ボランティア養成講座「モヨロ」

生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク「じゅうみんという」

在日コリアンの歴史や文化・生活習慣などを知って在日コリアン高齢者へのボランティアを実践してみませんか？

日程 3/16(土) 13:00～16:30
第1部「傾聴のすすめ」13:00～ 第2部「在日コリアン二世の話」14:00～

場所 生野区社会福祉協議会 2階 多目的室(生野区勝山北3-13-20)
JR「桃谷」駅から徒歩15分
大阪市バス「生野区役所」から徒歩2分

人数・条件 どなたでも 定員:30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:3/13(水)

問合せ ▶ TEL/090-6820-5805 FAX/06-6741-0657
Eメール maumderobu@helen.ocn.ne.jp (担当:久保)

⑩発達に課題のある子の支援講座 伊丹昌一先生講演会『ライフスキルを高める工夫』

つばみの会／天王寺区社会福祉協議会

ライフスキルは自分らしく生きるために大切なスキルです。「みんなちがって、みんないい。」さらなるスキルアップを目指していきましょう。

日程 3/9(土)14:00～17:00
第1部:講演会 第2部:事前質問に対する回答

場所 大阪市立社会福祉センター3階第1会議室(天王寺区東高津12-10)
近鉄「大阪上本町」駅 11号出口から徒歩3分
地下鉄「谷町九丁目」駅8番出口から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:100人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:2/24(土)

問合せ ▶ つばみの会／天王寺区社会福祉協議会
TEL/06-6774-3377 FAX/06-6774-3399
Eメール b5430053@yahoo.co.jp (担当:竹内)

⑪点訳ボランティア養成講座

(公社)大阪府鍼灸マッサージ師会

6つの点の組み合わせだけで広がる点字の世界を体験してみませんか!!初心者向けの楽しい講座です。少しでも興味のある人、大歓迎です。

日程 4/3(水)～6/5(水) 毎水曜日(全10回) 14:00～16:00

場所 大阪府鍼灸マッサージ会館3階(阿倍野区昭和町2-10-5)
地下鉄「昭和町」駅3番出口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料(テキスト代1,540円必要) 定員:20人

申込方法 電話・FAX・郵便・来所 締切:3/25(月)

問合せ ▶ 大阪府鍼灸マッサージ師会
〒545-0011阿倍野区 昭和町2-10-5 大阪府鍼灸マッサージ会館
TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337 (担当:小川)

⑫ニュースを読む～ジャーナリストと振り返るこの1年～

クレオ大阪子育て館

情報を取捨選択する力を身につけることは大切です。今年度のニュースを男女共同参画の切り口からジャーナリストとともに振り返ります。

日程 3/16(土) 10:30～12:00

場所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)
地下鉄「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡
JR「天満」駅から 北へ徒歩約10分

人数・条件 テーマに関心のある方 定員:50人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・HP・来所

問合せ ▶ クレオ大阪子育て館
〒530-0041北区天神橋6-4-20 7階
TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277
Eメール info@osaka-kosodate.net (担当:杉浦)

⑮「第28回なにわ人形芝居フェスティバル」ボランティア募集

なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会

桜咲くお寺や神社で人形劇や模擬店を楽しめる天王寺の地域イベントです。スタンプリヤーや人形劇場受付などお手伝いくださるボランティアを募集!

日程 4/7(日)8:30～16:00
場所 一心寺シアター倶楽(天王寺区逢阪2-6-13 B1F)
(※活動場所は 天王寺区 一心寺周辺)
JR・地下鉄「天王寺」駅から徒歩15分
地下鉄「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅から徒歩15分
終日活動できる人 応募多数の場合抽選

人数・条件 食事:昼食あり 図書カード(1,000円分)支給

申込方法 電話・Eメール・来所 締切:2/29(木)
※住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、連絡先をお知らせください

問合せ ▶ なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会
天王寺区逢阪2-6-13 B1F TEL/06-6774-2877
あまやどほりかみ
Eメール/ningyoufes@issihinji.net (担当:雨宿・堀上)

⑯機関紙発送作業のボランティア募集

大阪頸髄損傷者連絡会

機関紙の仕付けや袋詰め、タックシール貼りなどの簡単な作業です。ご協力をお願いします。

日程 3/10(日) 10:00～12:30 ※発送作業は年8回を予定しています

場所 自立生活センターあるる(都島区中野町3-4-21 ベルエキップ・オグラン1階)
地下鉄「都島」駅から徒歩10分
地下鉄「京橋」駅から徒歩12分

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話・Eメール ※できるだけEメールをお願いします

問合せ ▶ TEL/080-2446-3084
Eメール nekemasa43@gmail.com (担当:中塔)

⑰SDGsに貢献! 滋賀県高取山で森林ボランティアをしませんか?

特定非営利活動法人地球緑化センター

1泊2日の森林ボランティアと一緒にしませんか?場所は、琵琶湖の東部にある多賀町・高取山ふれあい公園になります。

日程 3月9日(土)・10日(日)

場所 高取山ふれあい公園(滋賀県犬上郡多賀町大字藤瀬1090-1)

人数・条件 どなたでも
参加費:10,000円(食事あり)

申込方法 電話・Eメール・FAX・HP 締切:2/29(木)

問合せ ▶ TEL/03-5542-0132 FAX/03-5542-0136
Eメール ym@n-gec.org (担当:ほかぞの)

⑱「ふれあいバザーinフラムテラス」開催!

Daigasグループ“小さな灯”運動/大阪ガスネットワーク(株)(主催)

障がい者の就労支援・社会参加を目的とした「ふれあいバザー」です。毎月テーマを設けています!ぜひご来場ください。

日程 2/15、2/22、2/29、3/7、3/14 各木曜日 11:30～13:30

場所 大阪ガス 本社ガスパビル 南館1階 フラムテラス内
(中央区平野町4-1-2)
地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ ▶ TEL/06-6205-4545
Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp (担当:長瀬・愛川)

⑮第6回 全員集合!ボラセンまつり~みんなで楽しくつながろう~

平野区社会福祉協議会/平野区ボランティア・市民活動センター **土日祝**
<http://hirano-kushakyo.or.jp> **単** **冊**

ステージパフォーマンス、展示、ワークショップ、おもちゃ修理など盛りだくさんのイベントです。みなさんお気軽にご参加ください!!

日程 3/10(日) 13:30~16:30 (開場13:00)
場所 コミュニティプラザ平野(平野区民センター)
 (平野区長吉出戸5-3-58)
 地下鉄「出戸」駅4番出口から徒歩5分
 市バス「出戸バスターミナル」下車 徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ 平野区社会福祉協議会/平野区ボランティア・市民活動センター
 TEL/06-6795-2525 FAX/06-6795-2929
 Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp (担当:鷹林、菱井、清永)

⑬天体観望会「木星、月、すばるを見よう」

関西で星を学ぶ会 **土日祝**
<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/> **単** **冊**

本格的な天体望遠鏡で木星、月、すばるを見ます。

日程 3/23(土) 19:00~20:30
場所 浅香中央公園 中央の広場(住吉区浅香1-6)
 地下鉄「あびこ」駅4番出口から徒歩8分
 JR「杉本町」駅から東へ徒歩8分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/090-8121-6929
 Eメール k337yjunamg@gmail.com

⑯ノエビアグリーン財団助成事業

公益財団法人ノエビアグリーン財団
<https://www.noevirgreen.or.jp/grants/>

日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、青少年の健全な育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。

助成対象 **【団体】**児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体
【個人】18歳以下で、将来、世界大会やオリンピック、パラリンピック出場等を目指すアマチュアスポーツ選手

助成金額 1件あたり上限300万円
 ※年間の助成件数、各々の金額は選考委員会にて決定。

応募方法 「電子申請サポートシステム」から申込み ※HP参照

応募締切 2/29(木)正午12:00

問合せ▶ 公益財団法人ノエビアグリーン財団
 TEL/03-5568-3388 Eメール info@noevirgreen.or.jp

⑭2024年度 ボランティア養成講座

大阪YMCA サポートクラス **土日祝**
<https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/supportclass> **単** **冊**

こどもたちに寄り添いながらクラスをサポートするボランティア希望の方を対象に、発達障がい基礎知識や援助の方法を学んでいただきます。

日程 4/13(土) 10:00~12:00(受付:9:30~)
場所 大阪YMCA会館(西区土佐堀1-5-6)
 地下鉄「肥後橋」駅3番出口から徒歩7分

人数・条件 ボランティアとして活動する意思のある人
 定員:20人(先着順) 参加費:無料

申込方法 ホームページまたは以下の申込フォームより 締切:4/11(木)
<https://bit.ly/48KlebVW>

問合せ▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544
 Eメール supportclass@osakaymca.org (担当:高松)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
 天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)
 ※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
 例:2024年4月15日発行号(5月号)に掲載希望の場合は2024年2月末日まで



おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

オリジナルサコッシュをプレゼント!!

いつも情報誌『COMVO』をご愛読いただきありがとうございます。ごぞいます。

P.14上段の読者アンケートにご協力いただいた皆さまの中から抽選で毎号3人に、『COMVO』オリジナルサコッシュをお送りします。

ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。

※応募は、ハガキ、FAX、EメールまたはQRコードからお送りください(P.14参照)

両面ポケット付き!!
 肩がけで便利に使える
 小型バッグ

縦220×横170mm



NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリリーススタイルでお届けします。

「みんなで一緒に全力で楽しむ」を合言葉に!

特定非営利活動法人 くるる

こどもたちが地域の大人たちと関わることができるコミュニティの居場所にしたいと2016年に『にしよどこども食堂くるる』を西淀川区出来島に設立、2020年からはNPO法人として現在活動中です。

気軽に集まれ、家庭では盛大にするのが難しい季節の催し事も、『くるる』でもっと楽しめるイベントにして、そんな体験をこどもたちにさせてあげたいと、これまでに『くるる』では流しそうめんやスイカ割り、学校の体育館を貸し切って段ボール工作や地域を巻き込んだ謎解きイベントやピザ窯体験を開催するなど普段ではなかなかできないような大規模なイベントもしてきました。

団体設立当初から「将来こども食堂を永く続けていくのなら地域の建物ではなく、自分たちの建物を拠点として持ち、継続していきたいよね」という仲間たちとの思いから昨年、高齢者と放課後等デイサー

<https://www.facebook.com/nisyodo.kururu/>

ビスが合わさった共生型のデイサービス『ばじる』を開業、また地域の方も利用できるカフェも施設内に併せて開業、夜にはそこでこども食堂を行ない、ますます地域と一体になって活動ができる体制づくりができました。

これからもこどもたちや地域が楽しくなるようなことを続けていきたいと思っています。

皆様ご支援のほどよろしく願いいたします。



楽しく体験しながら、みんなで食べるおやつ作り

ドリームデイ・アット・ザ・ズーを開催します!

DREAM DAY at the ZOO

障がいのある人とその家族が動物園で楽しいひと時を過ごす「ドリームナイト・アット・ザ・ズー」という活動は、1996年にオランダのロッテルダム動物園で始まりました。

今回、天王寺動物園では「ドリームデイ・アット・ザ・ズー」として昼間に開催します。この機会に園内をどうぞごゆっくりお楽しみください。

日時 3月25日(月)午前10時～午後3時

対象 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳、被爆者健康手帳、戦傷病者手帳のいずれかをお持ちの方とそのご家族及び介助者

会場 天王寺動物園 (TEL06-6771-8401 天王寺区茶臼山町1-108)

内容 園内見学など

参加方法 当日、ゲートスタッフに上記に記載の手帳の原本をご提示ください。(ミライロIDの登録画面でも可)

- ※事前申込の必要はありません。 ※下記をご了承の上、ご参加ください。
- ・園内にはやや急な坂道もあるため、介助が必要な人は付き添いが必要です。
- ・当日は報道各社による取材が入る可能性があり、テレビ等で放送される場合があります。
- ・動物が驚いてしまうので、獣舎前でのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・動物の体調や天候等により、変更・中止する場合があります。



参加費

無料

詳細は、ホームページをご確認ください。



当日ボランティアを募集します

園内でお困りの方へのお声掛けや、車いす利用者等への補助などお願いします。右の二次元コードからお申し込みいただくかお電話にてご連絡ください。



TEL/06-6774-3377
(天王寺区社会福祉協議会)

学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.38

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

こどもたちに寄り添い、自分自身も成長を

私は『NPO法人MSISK』で、こども食堂・清掃活動・募金活動などのボランティア活動に参加させ



街頭での募金活動もがんばっています!

ていただいています。私がボランティアに興味を持ったのは、高校二年生のときに、学校でのこども食堂の活動に参加するようになったのがきっかけでした。こども食堂というものを初めて知り、どんな環境にいるこどももおいしいご飯が食べられる、素晴らしい居場所だと感じました。それと同時に、一般社会で活動しているこども食堂はどのようなものなのか興味がわきました。そしてボランティアを探している中で『MSISK』と出会いました。実際参加してみると、そこにあつたのは高校で経験してきたこども

食堂とはまた違った雰囲気で、いろんな年代、様々な個性を持ったこどもとたくさん出会うことができました。活動の中では、こどもに食べ物の好き嫌いがあつたり、こども同士で喧嘩してしまつたりすることもあるけれど、こどもたちが仲良く食卓を囲む姿を見ると、この場所がこどもたちにとって必要であるのだと感じます。そして私自身が活動に携わることができることにも喜びを感じています。私は、学校の教員になりたいという夢があり、これから成長していくこどもたちの力になるために、これからも様々なボランティアに参加したいです。

大阪府立松原高等学校
森川 朋美
もりかわ ともみ



プロフィール

所属団体: NPO法人 MSISK
趣味: 歌うこと・お菓子作り
学年: 2年

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

対象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

お問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当: 泉・竹澤)

エントリーはこちら ▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXがハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO284号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2024(令和6)年3月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「OSAKAシティウオーク」に今年も協賛

当金庫は、大阪市主催の「OSAKAシティウオーク」に平成21年から協賛しています。このイベントは全3回のウォーキング大会で、大阪の自然や文化にまつわる魅力あるコースを巡ります。昨年10月には「憩いの場『今川緑道』を通るみどりの大阪ウオーク」、12月には「天下の台所『天神橋筋商店街』を通るにぎわいの大阪ウオーク」を、当金庫役職員を含む多数の参加者が楽しみました。

次回は3月24日(日)、「都心のオアシス『てんしば』と上町台地から眺める城下町大坂ウオーク」です。ぜひ、ご参加ください。



大阪の名所を巡る参加者

開催案内および
申込について
大会公式Webサイト



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

■体裁・発行・部数

B5判 16頁(フルカラー)年10回発行

■広告申し込み締切

発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)

■申込方法

下記まで問合せください

赤字が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

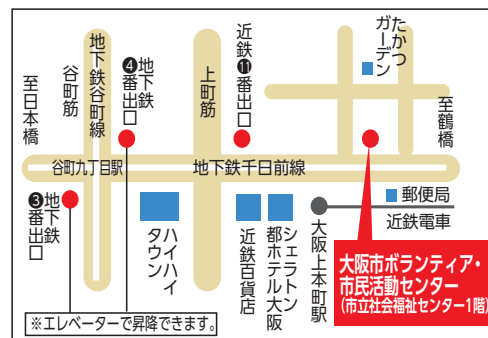
●開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2024年2月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。

●本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫市内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

twitter <http://twitter.com/ocvic1998> Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森と人間、 どちらも元気にする方法が 見つかった。

インドネシア熱帯雨林再生プロジェクト。地元住民が生活のために伐採した森林の再生のためには、まず彼らの暮らしを支える経済貢献が必要でした。また、植林が進んだ後は、再生した森がまた伐採されないよう、地元小学校への啓発と支援を進めました。木を植える。そのシンプルな環境貢献のために一番必要になったのは、地元で暮らす人々との対話でした。森がよみがえり、人に笑顔が戻る。私たちの環境問題への取り組みは「対話」からはじまります。



インドネシアバリヤン第二小学校

対話するエコ。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668